



講師：高知工業高等専門学校

佐藤 元紀 講師



〈講師プロフィール〉

- 2006年 愛知県立大学文学部国文学科卒業
- 2015年 筑波大学大学院人文社会科学部研究科（一貫制博士課程）
文芸・言語専攻修了 博士（文学）
- 2015年～2016年
高知工業高等専門学校総合科学科 講師
- 2016年～
高知工業高等専門学校ソーシャルデザイン工学科 講師

◆テーマ概要（講師より）

古来より高知県は文学的土壌が非常に豊かな土地です。特に近代文学の領域においては、寺田寅彦が有名であり、繊細で美しい随筆は未だに多くの読者を獲得しています。詩の領域で自らの創作を花開かせたのが岡本弥太でした。詩集『瀧』は同時代における評価も高く、それを読んだ大原富枝の創作にも大きな影響を与えています。また、戦後を代表する詩誌「列島」と肩を並べた詩誌「山河」の方向性を定めたのは弥太の詩篇でした。岡本弥太の詩篇・詩論、評論を中心に高知県における近代文学の系譜を紐解いてみたいと考えています。

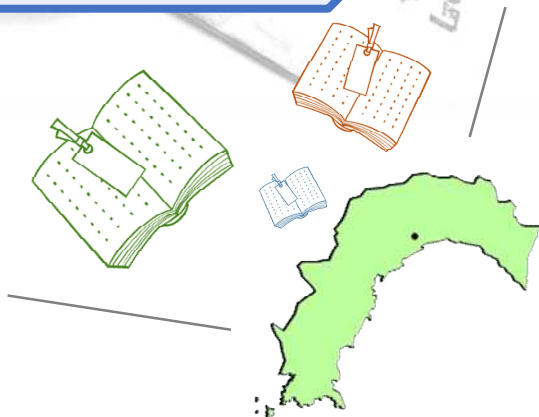
その上で、文学作品を地域資源という観点で捉え、まちあるきと併せて活用する事例もご紹介いたします。

★特にこんな方にオススメ

- ▶近代文学・近代詩に興味のある方々
- ▶地域の資源として文学作品等の活用を考えている方々
- ▶地域の文学や文化について興味を持っている方々

★キーワード

- ▶近代文学／近代詩
- ▶岡本弥太
- ▶地域資源



高知県の近代文学の系譜と
地域資源としての文学

— 岡本弥太を題材に —

日時：2019年 9月 11日 水 18:30～20:00

場所：高知県産学官民連携センター「ココプラ」 高知市永国寺町6-28

●シーズとは：大学、研究機関、企業、団体等が持つ「技術、ノウハウ、アイデア、人材、設備」などの資源のこと。語源は英語の「種（シーズ：seeds）」。

<開催場所>

高知県産学官民連携センター ココプラ 交流スペース

高知県立大学・高知工科大学永国寺キャンパス 地域連携棟 1階（高知市永国寺町6-28）



- 会場併設の駐車場（無料）をご利用いただけます。地図内 ↓ の入場ゲートよりお入りください。入場ゲートより右手側のスペースが「ココプラ」の来客者用駐車場となっていますのでご利用ください。（左手側のスペースは大学教職員用駐車場ですので、駐車しないでください。）ただし数に限りがありますので、満車の場合は、周辺の有料駐車場をご利用くださいますようお願いいたします。

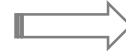
※[公共交通機関をご利用の場合]
 ・JR 高知駅より徒歩15分
 ・路面電車 大橋通駅より徒歩7分



<申込方法>

FAXもしくは「ココプラ」ホームページよりお申し込みください。

<https://www.kocopla.jp/info/dtl.php?ID=1412>



<申込締切>

令和元年9月9日（月）※当日参加も可能ですが、申し込みされた方を優先させていただきます。



<申込、お問い合わせ先> 高知県産学官民連携センター「ココプラ」

〒780-8515 高知市永国寺町6-28

（高知県立大学・高知工科大学永国寺キャンパス 地域連携棟 1階）

TEL. 088-821-7111 FAX. 088-821-7112 E-MAIL. info@kocopla.jp

FAX用 申込用紙

第7回シーズ・研究内容紹介 「高知県の近代文学の系譜と地域資源としての文学 -岡本弥太を題材に-

（ふりがな） 氏名			
所属		役職	
電話 FAX		E-mail	
【お願い】講師に対する質問をご自由にご記入ください。（任意）			

※いただいた個人情報は、当該事業および県の産業振興計画に関する情報提供以外には使用いたしません。

【FAX:088-821-7112】

